平成30年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　1-2　・　・　・　　局・課名：　西区役所 生活援護課

事業名	生活保護適正化（西区）

事業費（千円）	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額
	31,598	33,388	33,754

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H30年度　～　H33年度	8,132

事業概要

【目的】

生活保護の適正化の推進を図ることにより、適切な運営を確保する。

【内容】

＜診療報酬明細書等点検充実事業＞レセプト点検を専門業者に委託し、点検の強化を図る。また、有資格者を施術点検員として雇用し、内容点検等に従事させることで医療扶助の適正化を図る。
＜体制整備事業＞生活保護面接相談員を雇用し、専門的な面接相談業務に従事させることで、真に保護を要する者が適切に保護を受けることができる体制を整備する。
＜収入資産・扶養義務調査等充実事業＞専門の調査員を雇用し、被保護者の年金・手当等の受給権の調査や扶養義務者への援助依頼等に従事させることで生活保護の適正化を図る。

【今年度要求のポイント】

生活保護の適正化の推進を図るために必要な人件費、事務経費を予算要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
人件費	20,101	20,687	報酬、賃金
旅費	1,068	651	費用弁償（通勤費）、普通旅費
需用費	1,080	1,080	消耗品費、修繕料
役務費	7,881	7,778	通信運搬費
委託料	3,253	3,253	区役所人材派遣委託料
使用料及び賃借料	5	5	有料道路通行費
備品購入費	0	300	シュレッダー
合計	33,388	33,754	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～29年度）】	【30年度】	【今後予定（31年度～）】
H23 面接相談員の拡充（7名増） H24 医療扶助相談・指導員配置 H29 居住生活サポート事業実施	事業の継続実施	事業の随時見直し・継続実施

その他　特記事項

みんなの審査会対象外
関連事業：生活保護適正化（各区）

整理番号　：　214　－　3　－　0170